

令和7年度 栃木県立小山西高等学校

「一日体験学習」

知性を磨き 徳行を積み 体力を錬る

※受付について

受付時間

令和7年度 小山西高校は
創立40周年を迎えます！

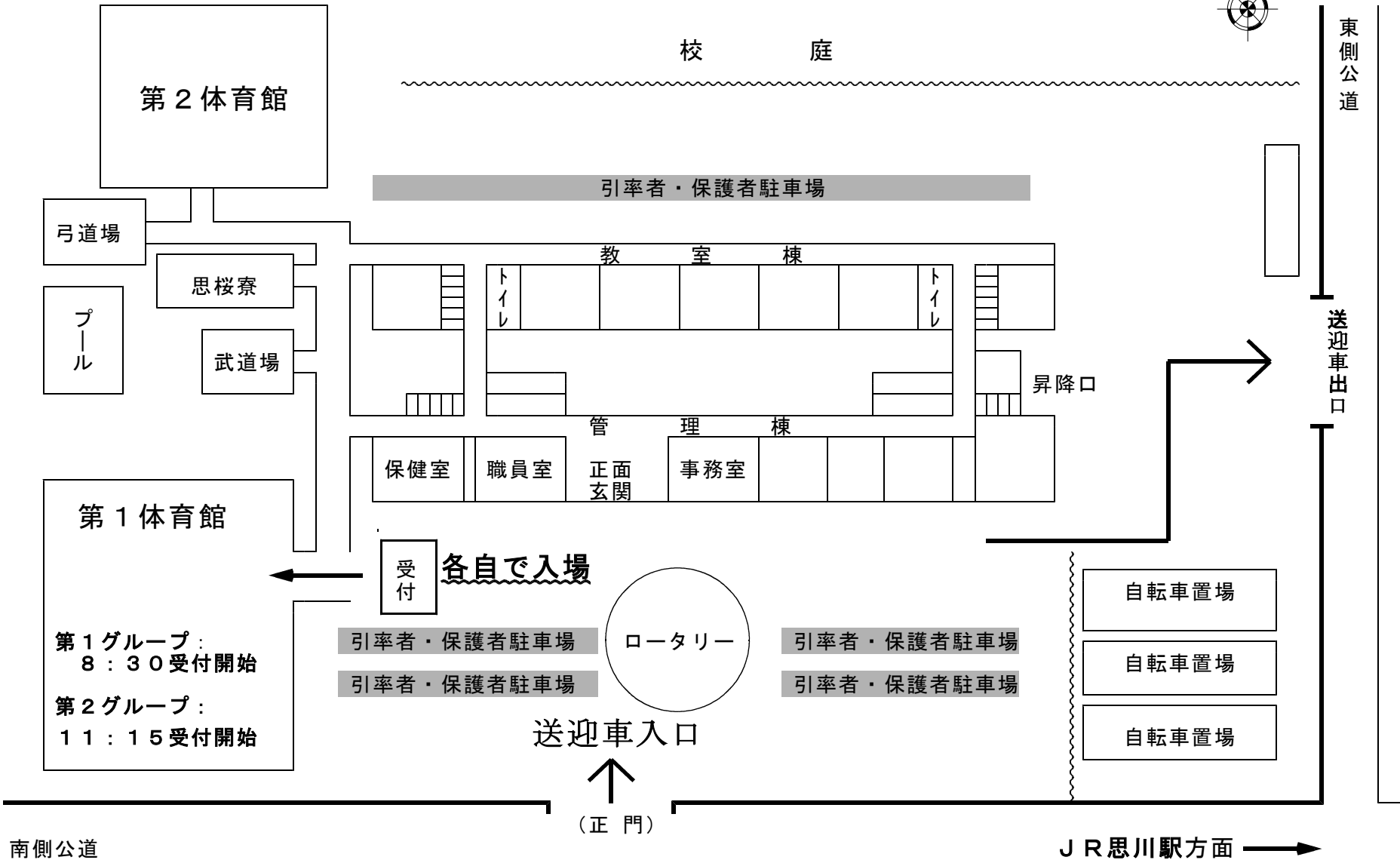
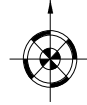


本日の日程



熱中症などの体調不良に御注意ください

一日体験学習案内図（小山西高等学校）



* 入学後の通学を想定し、できるだけ公共の交通機関を利用してください。例年、近隣での渋滞や駐車場の大変な混雑が見られます。お車で来校する場合、第2グループの方は10：55以降に来校するようお願いいたします。

学校情報・入試情報

令和8年度入学者選抜用

学校（学科）情報

学校名	とちぎけんりつおやまにしこうとうがっこう		所在地	〒323-0007 小山市松沼741番地		学校HP
	栃木県立小山西高等学校		電話	0285-37-1188		
課程	生徒数（R7.5.1現在）	設置学科（コース）	アクセス	JR思川駅より徒歩約15分		
全日制課程	597名 男子304名 女子293名	普通科				
			URL	https://www.tochigi-edu.ed.jp/oyamanishi/nc3/		

スクール・ミッション

生徒が自らの強みを見出すことができる探究活動を通して、主体的に社会で活躍できる人材を育成する学校

スクール・ポリシー

育成を目指す資質・能力 （グラデュエーション・ポリシー）	教育課程の編成及び実施に関する方針 （カリキュラム・ポリシー）	入学者の受入れに関する方針 （アドミッション・ポリシー）
本校では、次のような資質・能力を育成します。 ○現状から課題を発見し、その解決のために自ら考え、行動する力を育成します ○自他の違いを受け入れ、異なる立場に立って考える姿勢や、他者と協働して物事を成し遂げる力を育てます ○自己や社会の様々な事象をより深く理解し、自分の考えを的確に表現する力を育てます	本校では、次のような教育活動を実施します。 ○生徒が自分の適性や興味関心に気づき、社会の一員としての自覚を高める学びの場を提供します ○多様な体験を重視し、人とかかわりを通して学びを深める学習活動や特別活動を実施します ○各生徒の希望進路実現のため、少人数授業や個別面談を始めとする手厚く充実した指導・支援を行います	本校は、次のような生徒の入学を期待しています。 ○基礎学力を身に付け、学業や特別活動に粘り強く意欲的に取り組む生徒 ○自他を尊重しながら学び合い、協力し合える生徒 ○社会の動きや課題に関心を持ち、自らの可能性を伸ばそうとする前向きな姿勢を持つ生徒

特色選抜情報

定員の割合	出願するための資格要件	選抜の手順等
【普通科】20%程度	基本的生活習慣及び中学校で習得すべき基礎的学力を身に付け、大学等への進学を志望し、次の(1)(2)のいずれか、または両方に該当する者	【資料の取扱い】 1 志願理由書は、調査書とともに資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。 2 調査書の「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）は合計（135点満点）し、段階評価を行う。 3 調査書の「特別活動の記録」・「行動の記録」は段階評価を行う。 4 調査書の点数化されない部分及び面接の結果から、資格要件の(2)に該当する実績及び活動状況について段階評価を行う。 5 面接及び小論文は段階評価を行う。
選抜の方法	(1)学業において優秀な成績を収め、本校入学後も進路実現のために努力できる者 (2)部活動、生徒会活動、校外での活動などにおいて優れた実績を上げ、本校入学後も継続して意欲的に活動する強い意志のある者	【選抜の手順】 資格要件を満たす者の中から、次の各段階に該当する受検者について順に審議し、総合的に選抜する。 第1次審議 【資料の取扱い】2の評価が優秀である者または良好である者を対象に、【資料の取扱い】3、5の評価において適性があると認められた者を合格内定とする。 第2次審議 第1次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての評価を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。
○面接 個人面接 時間10分程度 ○小論文 時間50分 字数600字程度		
その他・特記事項		
なし		

一般選抜情報

選抜の方法	学力検査・調査書				
学力検査と調査書の評定の比重	学力検査		調査書		
	8		2		
学力検査	国語	社会	数学	理科	外国語 (英語)
学力検査配点	100	100	100	100	100
傾斜配点					

栃木県立小山西高等学校

キャリアアクション・プロジェクト

地域と関わり、将来を見つめ、行動する

本校では平成30年度より、自らの進路(career)に向けて主体的に行動(action)するという意味を含めた「キャリアアクション・プロジェクト」を実施しています。このプロジェクトでは、地域との関わりを通し、自ら設定した課題に取り組みます。自ら考え、主体的に行動し、自分自身の進路実現に向け、粘り強く取り組む態度を育成します。また、地域社会の一員としての自身の在り方を考え、課題を発見し解決していく活動を通して、共生の心をもって逞しく生き、社会に貢献できる人材の育成を目指します。

1年 多くの人と関わり協働力・寛容性を育みます

9つの分野※に分かれ、グループで取り組みます。大学（白鷗大学・国際医療福祉大学・宇都宮大学等）の出前授業や地域の小学生との交流等を通して、分野に応じた地域の課題を発見し、課題解決に向け行動します。

※まちづくり、ものづくり、教育、保育、栄養、医療、スポーツ、情報、国際の9分野。近年の卒業生の進学実績により分野を設定しています。教育、保育、医療分野への進学者が多いのが特徴です。

2年 課題研究により主体性・探究力・発信力を養います

個人で自分の進路に関連した課題研究を進めます。主体的に情報を収集し、発信する力の向上を目指すことが目標です。本校を卒業した大学生の話や各種出前授業を聴講することにより、知識を深め、個人の研究に役立てます。より進路に結びついた研究を重ね、3学期には、全員がポスター発表を行います。

3年 主体性・向上心・継続力を培って進路実現に挑みます

進路実現に向けての完成期です。大学等のアドミッションポリシー研究や入試研究を通し、自己を見つめ、粘り強く受験に向き合います。夏の三者面談では、このプロジェクトの集大成として、進路実現に向けた計画や決意を保護者の前で発表します。また、進路決定後も「卒業課題研究」により、大学等での学びに繋がります。

県内の大学との連携

白鷗大学・国際医療福祉大学・帝京大学・宇都宮大学等と連携し、出前授業等を実施しています。令和3年度に白鷗大学と、令和4年度には国際医療福祉大学・帝京大学と高大連携協定を締結しました。



進路実績

主な合格大学

●国公立大学（過去3カ年）

北見工科大学、秋田、山形、宇都宮、茨城、群馬、埼玉、埼玉、鳥取、高知工科大学、琉球、秋田県立、長野県立

●私立大学（過去3カ年）

上智、法政、中央、日本、東洋、駒沢、専修、成蹊、獨協、文教、順天堂、帝京、関東学院、東海、大東文化、北里、白鷗、芝浦工、工学院、東京都市、東京電機、千葉工、日本工、神田外語、津田塾、白百合女子、共立女子、実践女子、東女体、日女体、自治医科、獨協医科、国際医療福祉、女子栄養、東京家政 他

主な進学先

年度	大学			短期大学			専門 学校	就職		
	国公立	私立	合計	国公立	私立	合計		公務員	企業	合計
R4	3	148	151	—	7	7	31	1	3	4
R5	11	133	144	—	8	8	38	1	2	3
R6	8	121	129	—	12	12	43	—	3	3